

2026.5

vol.194

from.JA

【FROM・ジェイエイ】



JAつくば市 ー豊かな明日へー

「たわわに咲いた藤」

令和8年度 通常総代会開催



関組会長挨拶



議長：野原正己さん

4月18日、市民ホールくきぎきで、通常総代会が行われました。今回の総代会には、全総代数600名のうち、本人出席者が100名、書面出席者が317名で、合計417名が参加しました。

開会では、関喜幸代表理事組長より挨拶があり、続いてご来賓の皆さまから祝辞をいただきました。その後、茎崎地区総代の野原正己さんが議長に選任され、任期満了に伴う役員改選を含む9議案を上程。いずれも原案どおり可決・承認されました。

今月の表紙「たわわに咲いた藤」



撮影場所 つくば市 赤塚公園・4月下旬
写真提供 稲葉清美さん(つくば市泉)

～撮影者のコメント～

花の房が長く、自然に近い藤の花を求めて数日間。マルハナバチがぶんぶん飛び交う中を、房の下から広角レンズで撮影しました。

紫の藤の花がのれんにも、滝のようにも見えてきました。

たわわに咲いたさがり藤が、風にゆらゆら揺れて、癒しを誘います。

from.JA

【FROM・ジェイエイ】

2026年5月号 Vol.194

令和8年度 通常総代会開催	1
今月の表紙	1
総代会資料ダイジェスト版	2～12
新任役員の挨拶	13
新任役員のご紹介	14
組合の機構	15
News Topics	16
新入職員紹介	
渉外担当者(MA)紹介	17
渉外担当者(LA)紹介	
営農相談員(TAC)担当者紹介	18
ふれあい広場	
理事会だより	19
クロスワード	20
お知らせ	21・22

JAつくば市の概況

令和8年3月31日

正組合員数	6,461人
正組合員戸数	5,394戸
准組合員数	4,245人
准組合員戸数	2,943戸
出資金	24億4千万円
貯金額	737億円
貸出金	193億円
長期共済保有高	1,858億円
購買品供給高	2億5千万円
販売品販売高	4億3千万円

※R8.2.1-R8.3.31

令和8年度通常総代会の開催にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。日頃より、組合員の皆様にはJAつくば市の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、役職員一同、心より御礼申し上げます。また、ご来賓の皆様におかれましても、ご多用のところご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

政局におきましては、高市内閣のもとで本年2月に衆議院議員総選挙が実施され、いわゆる「高市旋風」とも称される勢いで与党が大幅に議席を伸ばし、政権基盤は一段と強固なものとなりました。これにより、食料安全保障の強化、国内農業の生産基盤維持、担い手支援の拡充など、農政の重点施策がより確実に推進されることが期待されております。

昨年から本年にかけての農業情勢を顧みますと、コメ価格の高騰が続き、市場の不安定さが生産者の経営判断を難しくする状況が続いております。政府は備蓄米の放出や流通調整を進めてまいりましたが、依然として価格は高止まりが続いております。さらに、去年の記録的な高温により品質低下が広範囲で確認され、着色米や乳白米、未熟粒、胴割れ米の発生が相次ぐなど、気候変動の影響が一層深刻化した年でもありました。茨城県内の米生産につきましては、令和7年度の主食用米作付面積が前年より増加し、生産体制の維持に向けた取り組みが進む一方で、品質確保や販売戦略の強化が重要な課題となっております。JAの集荷実績は価格高騰の影響もあり前年を下回りましたが、営農指導の充実や販売力の強化を通じて、生産者の経営安定に向けた取り組みを継続してまいります。

金融情勢につきましては、日本銀行による金融政策金利の引上げ等の影響により、当組合が保有する債券の評価損が拡大いたしました。今後の金利動向を慎重に見極めたうえで、下落率の大きい債券を売却や減損処理を行い、損失を計上する判断をいたしました。今後は、リスク管理を一層強化し、安定的な運用に努めてまいります。今回の損失は、JAが行っている資産運用（有価証券）に関するものであり、組合員の皆さまの貯金や共済などのサービスに直接的な影響はございません。

しかしながら、有価証券の売却損などにより当期剰余金が大きく減少し、農協法で定められた出資に対する配当制限に抵触することとなりました。そのため、本年度は出資配当を行うことができない状況となり、組合員の皆さまには、多大なご心配とご迷惑をお掛けすることを、心よりお詫び申し上げます。

また、第30回茨城県JA大会では「未来を耕すファン作り～選ばれるJAを目指して～」をテーマに、持続可能で高付加価値な茨城農業の実現に向けた方向性が示されました。多様な担い手の確保・育成と多様な農業の取り組み、地域住民や消費者とのつながりの強化、組合員ニーズに基づく組織事業運営の高度化、そしてターゲットを明確にした積極的かつ効果的な展開と組織・経営基盤の強化・情報発信によるJAブランド力の向上が求められております。地域農業を未来へと継承していくためには、新規組合員の確保と既存組合員の維持を柱とした担い手の確保・育成が最重要課題であり、当JAは組合員の皆様との対話を重ねながら、地域に必要な不可欠なJAとしての役割を果たしてまいります。

最後になりますが、信用・共済・営農・経済の各事業において、組合員・地域の皆様、そして利用者の皆様へのサービス向上を図り、農業者の所得増大、生産性向上、情報発信の強化を通じて「選ばれるJA」を目指してまいります。今後とも、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



令和8年4月18日

つくば市農業協同組合

代表理事組合長 関 喜幸

令和8年度通常総代会議案

第1号議案

- 【報告事項】** ○第23年度（令和7年度）貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について
 ○第23年度（令和7年度）部門別損益計算書について
- 【決議事項】** ○第23年度（令和7年度）J A 3カ年計画（第1年次）事業報告及び剰余金処分案の承認について

第2号議案

J A 3カ年計画（令和7年度から令和9年度まで）兼自己改革工程表の見直しについて

第3号議案

定款の一部変更について

第4号議案

宅地等供給事業実施規程の一部変更について

第5号議案

令和8年度の理事報酬額の決定について

第6号議案

令和8年度の監事報酬額の決定について

第7号議案

役員を選任について

第8号議案

退任理事に対する役員退職慰労金の支給について

第9号議案

退任監事に対する役員退職慰労金の支給について

【附帯決議】 本日の決議事項について、権利義務に関せざる字句の修正及び行政庁の指示による変更については、その処理を理事会に一任する

【報告事項】 「J Aバンク基本方針」の変更について

令和8年度通常総代会に上記議案を提出いたします。

令和8年4月18日

代表理事組合長	関	喜	幸	理	事	青	木	京	子
代表理事専務	大	里	一	彦	理	事	蛭	原	涉
常務理事	小	神	野	勉	理	事	坪	井	武
理事	国	府	田	正	幸	理	事	星	野
理事	染	谷	文	夫	理	事	関		豊
理事	中	泉	久	男	理	事	櫻	井	龍
理事	遠	藤	道	夫	理	事	染	谷	ふ
理事	中	山	准	一	理	事	福	田	道
理事	大	野	博	司	理	事	小	竹	美
理事	比	毛	和	美	理	事	沖	山	訓
理事	栗	原		茂	理	事	武	井	喜
理事	木	本	隆	二	理	事	塚	本	淳

令和7年度決算報告書

第1 事業報告 第23年度(令和7年2月1日から令和8年1月31日まで)

1 組合の事業活動の概況に関する事項

(1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

イ 農林水産業情勢及び金融経済環境その他の組合を取り巻く環境

令和7年度の経済情勢は、賃上げ率が2年連続で5%を上回るなど、「デフレ・コストカット型経済(賃金や投資が伸びず、節約と低価格競争に依存する経済)」から、その先にある新たな「成長型経済(賃金が上がり、消費と投資が循環的に拡大する経済)」へ移行する段階に入ってきています。

足元の景気については、米国の通商政策の影響が自動車産業を中心に見られるものの、全体としては緩やかに回復しています。しかしながら、潜在成長力は依然として伸び悩んでおり、賃金の伸びが物価上昇に追いついていません。特に食料品を中心とした物価上昇が続いていることから、個人消費には力強さが欠ける状況となっています。

また農業情勢は、令和7年4月に、新たな「食料・農業・農村基本計画」が閣議決定され、2030年にカロリーベース食料自給率45%を目指す方針が示されました。食料安全保障の確保に向け、農業構造転換集中対策を含む実効性の高い施策が求められています。

一方、令和6年産米価の上昇以降、米価の高止まりが続き、「令和の米騒動」と呼ばれるほど社会的関心が高まりました。米の重要性が再認識される一方、急激な価格上昇による消費者の米離れが懸念されています。また世界情勢の不安定化や円安の影響により、肥料・燃料などの資材価格が上昇・高止まりし、農業経営に大きな負担となっています。

こうした状況の中、令和7年6月に「食料システム法」が成立し、食料品の売買価格を決める際に必要なコストを考慮し、業者間で協議する仕組みが導入されました。これにより、持続可能な食料生産を支える環境整備が進んでいます。

将来にわたり安定した食料供給を実現するためには、生産者が安心して農業を続けられる環境づくりに加え、消費者の理解と協力が不可欠です。そのため、「国消国産」の理念のもと、国産農産物の価値や意義を伝える取り組みを継続し、国産品を選んでもらう機会を広げていくことが重要とされています。

ロ 組合の当該事業年度における主要な事業活動の内容及び成果

令和7年度の事業計画は、令和6年10月に開催された第30回茨城県J A大会で決議された3カ年の目標(第1年次)に基づいて策定しています。前回大会で示された、J Aグループ茨城が目指す「持続可能で高付加価値な茨城農業の実現」という方向性を踏襲し、農業者の所得増大を図りながら、地域農業を途絶えさせず、持続可能な農業の実現を目指して取り組んでまいりました。

そのために、J Aグループ茨城が同じ方向を向き、常に挑戦を続けていくことを重視し、「Ⅰ. 農業」「Ⅱ. 地域・暮らし」「Ⅲ. 組織・経営」「Ⅳ. 情報発信」の4分野において、一丸となって取り組むべき事項を優先課題として活動を進めております。

主な事業活動と成果の詳細については以下のとおりです。

信用事業については、定期貯金金利上乘せキャンペーン(サマーキャンペーン、SDGsの取組として茨城県信連と連携した「子ども食堂応援定期貯金」)を実施するとともに、MA(金融渉外担当者)を中心に、年間を通じて年金受取口座の獲得に積極的に取り組みました。しかし、投資商品の選好や他行による金利上乘せキャンペーンの影響、さらに地方公共団体資金の流出が重なったことから、貯金残高は74,411百万円(計画比96.8%)となりました。貸出金については、認定農業者や農業メイン強化先への訪問活動を行い、関連部署と連携して、設備資金・運転資金のニーズに応じた相談に取り組んだ結果、農業資金は344百万円(計画比125.5%)となりました。また、J A住宅ローンや小口ローン(マイカー・教育等)については特別金利を設定し、ローンセンターによる住宅関連業者への訪問や、毎月第2日曜日のローン相談会を実施しましたが、貸出金残高は19,228百万円(計画比98.5%)となりました。キャッシュレス化の推進として、J AネットバンクやJ Aバンクアプリなどの非対面取引の利用促進にも取り組みました。有価証券については、大きな評価損が発生していた超長期債券等、額面14億円の処分を行いました。

共済事業については、LAを中心に3Q訪問活動および契約者の安心チェックを実施し、契約後のアフターフォローを徹底することで、「ひと・いえ・くるまの総合保障」の普及に取り組みました。その結果、推進総合ポイントは4,919千ポイントとなり、計画比100.4%で目標を達成しました。特に、自動車共済については、他損害保険会社と比較した掛金優位性を活かし、新規獲得を重点項目として推進した結果、前年比130.0%と大きく伸長しました。

購買事業については、肥料の主原料を海外から調達せざるを得ない状況が続いており、輸出国の規制や為替変動の影響を大きく受けることから、肥料価格は依然として不安定な状況にあります。農業についても、世界的な調達・流通コストの上昇や、国内販売数量の減少に伴う採算性の悪化を背景に、年々値上げ傾向が続いています。さらに、世界的な穀物需要の増加など、農業を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあります。このような環境下において、生産コストの低減を図るため、海外原料価格の影響を受けにくい国内資源を活用した「混合堆肥複合肥料」への積極的な切り替えや、肥料銘柄の集約、農業の大型規格品の提案などを通じて、農業所得の向上に取り組みました。生活物資および農業機械については、農業祭ならびに農業機械展示会を開催することができました。購買事業全体の供給実績は895,721千円(計画比112.8%)となりました。

販売事業について、主要3品目である米穀は、集荷目標20.2万袋を掲げて集荷予約推進を展開し、192,384袋の実績となりました。令和7年産米は、令和6年の米騒動の影響により初期から高値が続き、小規模米業者では早い段階で買い止めが発生しました。その結果、販売先の確保に苦慮し、最終的には価格を下げて販売せざるを得ず、利益は前年を下回る結果となりました。また、販売先が決まっている米であっても倉庫に滞留し、相当量の在庫を抱える状況となっています。今年度の長期複数年契約では、コシヒカリ29.5tで生産者支払額16,120千円、にじのきらめき203.4tで生産者支払額105,084千円の実績となりました。次年度も令和7年度と同様に、全農による長期複数年契約の募集を行います。芝事業については、厳しい経済情勢のなか、出荷束数509,240束(計画比89.1%)、販売高171,101千円(計画比89.1%)となり、前年を下回る実績となりました。青果物販売では、ネギの生産者が増加しており、部会員は42名となっています。ネギの販売高は285,621千円(計画比92%)でした。青果物の受託販売高は406,157千円(計画比98%)となり、高温障害等の影響により価格は上昇したものの、出荷数量は減少する状況となりました。

ハ 当該事業年度中に実施した臨時的な資金調達、大規模の設備投資、事業譲渡その他の重要事項がある場合にはその内容

「該当する事項はありません」

(2) 組合として対処し解決すべき重要な課題及び対応方針

- ① 不断の自己改革に関する取り組み
当組合の基本方針として、「多様な担い手による多様な農業と食料供給の安定化寄与」、「地域住民や消費者とのつながり強化」、「組合員ニーズに基づいた組織・事業運営展開のための組織・経営基盤の強化」、「積極的かつ効果的な情報発信」を掲げ、この実現に向けて不断の自己改革を実践します。
- ② 内部管理体制の充実
より健全な組織を目指すため、職員のスキルアップに向けた研修会を積極的に開催し、コンプライアンス意識を一層高め不祥事未然防止に対する内部管理体制の充実を図ります。
- ③ その他組合の事業運営に関する重要な事項
当JAでは、法令遵守の徹底や、より健全性の高い経営を確保し、組合員・利用者の皆さまに安心して組合をご利用いただくために、内部統制システム基本方針を策定し、組合の適切な内部統制の構築・運用に努めています。

2 組合員の状況

イ 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分	前期末	当 期 入 加	当期脱退					当期末	
			持分全部の譲渡	資格喪失	死亡又は解散	除 名	合 計		
正組合員	個 人	6,504	113	125	—	84	—	209	6,408
	(うち女性)	(1,253)	(40)					(34)	(1,259)
	法 人	8	—	—	—	—	—	—	8
	農事組合法人	8	—	—	—	—	—	—	8
法人	40	4	3	—	—	—	3	41	
その他の法人	40	4	3	—	—	—	3	41	
計	6,552	117	128	—	84	—	212	6,457	
准組合員	個 人	4,218	110	82	6	25	—	113	4,215
	(うち女性)	(1,556)	(51)					(42)	(1,565)
	農事組合法人	—	1	—	1	—	—	1	—
	その他の団体	39	—	1	24	—	—	25	14
計	4,257	111	83	31	25	—	139	4,229	
合 計	10,809	228	211	31	109	—	351	10,686	

摘要：当期末正組合員戸数 5,403戸 当期末准組合員戸数 2,938戸

ロ 出資口数

(単位：口)

資格区分	前期末	当期増加	当期減少	当期末		
正組合員	個 人	1,504,467	43,504	63,148	1,484,823	1 出資1口金額 1,000円
	法 人	188	1	—	189	
	農事組合法人	188	1	—	189	
	その他の法人	188	1	—	189	
計	1,504,655	43,505	63,148	1,484,992	2 当期末払込済出資総額 2,440,310,000円	
准組合員	個 人	929,495	34,690	60,966	903,219	3 1正組合員当たり出資金額 230,207円
	農事組合法人	—	1	1	—	
	その他の団体	672	8	84	596	
	計	930,167	34,699	61,051	903,815	
処分未済持分	27,348	50,043	27,348	50,043	4 1組合員の持口最高限度 3,000口	
合 計	2,463,674	128,300	151,664	2,440,310		

3 役員の状況

イ 役員数

(単位：人)

区 分	前期末	当期就任	当期退任	当期末	定款に定める役員の定数
理 事	24	—	—	24	21人以上28人以内 3人以上
	(うち常勤)	(4)	—	(4)	
	(うち女性)	(5)	—	(5)	
監 事	4	—	—	4	4人以上5人以内 1人以上
	(うち常勤)	(1)	—	(1)	
	(うち女性)	—	—	—	
合 計	28	—	—	28	
(うち女性)	(5)	—	—	(5)	

第2 貸借対照表 第23年度(令和8年1月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 信用事業資産	72,872,908	1. 信用事業負債	74,900,817
2. 共済事業資産	8,017	2. 共済事業負債	248,534
3. 経済事業資産	2,122,562	3. 経済事業負債	184,785
4. 雑資産	181,911	4. 雑負債	182,948
5. 固定資産	1,944,051	5. 諸引当金	223,826
6. 外部出資	2,172,348	6. 再評価にかかる繰延税金負債	182,861
7. 繰延税金資産	272,722	負債の部合計	75,923,774
		純 資 産 の 部	
		1. 組合員資本	3,815,885
		2. 評価・換算差額等	▲165,138
		純資産の部合計	3,650,747
資産の部合計	79,574,521	負債及び純資産の部合計	79,574,521

第3 損益計算書 第23年度(令和7年2月1日から令和8年1月31日まで)

(単位:千円)

科 目	金 額
1. 事業総利益	578,689
事業収益	3,672,451
事業費用	3,093,761
(1) 信用事業収益	710,489
(2) 信用事業費用	838,605
信用事業総利益	▲128,115
(3) 共済事業収益	343,264
(4) 共済事業費用	29,954
共済事業総利益	313,309
(5) 購買事業収益	947,890
(6) 購買事業費用	841,012
購買事業総利益	106,877
(7) 販売事業収益	1,213,255
(8) 販売事業費用	1,124,522
販売事業総利益	88,733
(9) 保管事業収益	8,272
(10) 保管事業費用	6,123
保管事業総利益	2,148
(11) 利用事業収益	223,554
(12) 利用事業費用	104,063
利用事業総利益	119,490
(13) 宅地等供給事業収益	66,290
(14) 宅地等供給事業費用	38,156
宅地等供給事業総利益	28,134
(15) その他事業収益	164,260
(16) その他事業費用	99,744
その他事業総利益	64,515
(17) 指導事業収入	5,127
(18) 指導事業支出	21,530
指導事業収支差額	▲16,403

科 目	金 額
2. 事業管理費	1,068,081
(1) 人件費	782,563
(2) 業務費	101,706
(3) 諸税負担金	27,010
(4) 施設費	154,332
(5) その他事業管理費	2,468
事業利益	▲489,392
3. 事業外収益	71,163
(1) 受取雑利息	764
(2) 受取出資配当金	39,159
(3) 賃貸料	1,633
(4) 貸倒引当金戻入益	276
(5) 子会社業務支援	12,000
(6) 雑収入	17,328
4. 事業外費用	4,876
(1) 寄付金	659
(2) 賃貸関連費用	432
(3) 雑損失	3,783
経常利益	▲423,105
5. 特別利益	6
(1) 固定資産処分益	6
6. 特別損失	644
(1) 固定資産処分損	470
(2) 減損損失	173
税引前当期利益	▲423,743
法人税、住民税及び事業税	8,051
法人税等調整額	▲123,459
法人税等合計	▲115,408
当期剰余金	▲308,335
当期首繰越剰余金	99,711
減損リスク対策積立金取崩額	230,000
経営安定化積立金取崩額	200,000
土地再評価差額金取崩額	125
当期末処分剰余金	221,502

第4 事業別の明細

イ 信用事業

(単位：件、千円)

区 分	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貯 金	75,735,903	98,808,217	100,132,304	74,411,816
貸 出 金	19,246,927	1,682,215	1,700,870	19,228,272
預 金	50,818,745	96,116,373	97,479,649	49,455,469
有 価 証 券	4,648,812	1,448,935	2,665,107	3,432,639
区 分	仕 向		被 仕 向	
	件 数	金 額	件 数	金 額
内 国 為 替	12,415	15,747,484	73,342	20,266,714

ロ 共済事業

①長期共済保有高

(単位：件、千円)

②短期共済新契約高

(単位：件、千円)

種 類	当期末保有高		種 類	件 数	金 額	掛 金	共済付加収入	
	件 数	金 額						
生命総合共済	終 身 共 済	8,031	54,408,520	火 災 共 済	864	9,805,740	10,976	3,384
	定 期 生 命 共 済	120	1,216,800	自 動 車 共 済	8,529		388,835	84,398
	養 老 生 命 共 済	1,947	13,618,364	傷 害 共 済	8,092	21,421,000	4,538	1,232
	うちこども共済	1,217	4,630,500	定 額 定 期 生 命 共 済	5	20,000	135	7
	医 療 共 済	4,465	219,500	賠 償 責 任 共 済	133		1,022	225
	が ん 共 済	815	115,500	自 賠 責 共 済	1,374		23,054	5,539
	定 期 医 療 共 済	83	163,700	合 計	18,997		428,562	94,787
	介 護 共 済	456	1,180,380					
	認 知 症 共 済	16						
	生 活 障 害 共 済	72						
	特 定 重 度 疾 病 共 済	181						
	年 金 共 済	2,961	—					
	建 物 更 生 共 済	8,735	115,689,740					
合 計	27,882	186,612,506						

1. 金額は保障金額です。

ハ 購買事業

①買取購買品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期首繰越高 (A)	当期受入高 (B)	うち系統利用高	当期末棚卸高 (C)	当期供給原価 (D=A+B-C)	当期供給高 (E)	当期粗収益 (F=E-D)	
								生 産 資 材
	飼 料	55	3,332	3,332	21	3,365	3,780	414
	農 業 機 械	13,295	289,494	271,925	13,637	289,152	327,097	37,945
	農 薬	29,801	166,776	128,164	28,605	167,972	196,836	28,864
	自動車(除く二輪)	1,426	16,831	—	549	17,708	19,699	1,991
	燃 料	703	2,559	2,559	56	3,205	3,360	154
	保 温 資 材	408	14,772	2,673	396	14,784	16,192	1,407
	包 装 資 材	4,773	26,337	25,794	4,395	26,714	29,933	3,218
	種 苗・素 畜	2,103	44,259	39,946	759	45,603	51,519	5,916
	そ の 他	100	392	356	90	402	468	66
	計	141,010	751,973	655,638	104,657	788,326	899,123	110,796
生 活 物 資	食 品	—	5,300	5,300	—	5,300	5,955	654
	生 鮮 食 品	—	5,300	5,300	—	5,300	5,955	654
	一 般 食 品	206	22,415	10,188	258	22,363	26,073	3,710
	耐 久 消 費 財	—	54,592	54,133	—	54,592	60,982	6,389
	衣 料 品	723	3,088	938	682	3,129	3,787	658
	日 用 保 健 雑 貨	249	113,913	1,386	265	113,898	124,016	10,117
	そ の 他	—	250	—	—	250	250	—
	計	1,180	199,561	71,948	1,206	199,534	221,065	21,531
合 計	142,190	951,534	727,586	105,864	987,861	1,120,189	132,327	

(注) 当期供給高・供給原価は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

二 販売事業

① 受託販売品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期受入高 (A)	当期手数料 (B)	当期取扱高 (A+B)	うち系統利用高
米	2,770	74	2,844	2,844
麦	14,434	2,063	16,498	16,498
種 子	180,415	6,328	186,744	186,744
大 豆	7,234	344	7,578	7,578
野 菜	380,976	7,952	388,928	388,928
果 実	16,909	319	17,228	17,228
畜 産 物	98,224	1,499	99,723	99,723
直売所・インショップ	164,773	26,883	191,657	—
芝	147,769	23,332	171,101	—
合 計	1,013,509	68,796	1,082,306	719,546

② 買取販売品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期首繰越高 (A)	当期受入高 (B)	当期末棚卸高 (C)	当期販売原価 (D=A+B-C)	当期販売高 (E)	うち系統利用高	当期粗収益 (F=E-D)
買 取 米	711,224	2,085,990	1,766,735	1,030,479	1,123,295	372,672	92,815
買 取 麦	—	2,680	—	2,680	3,169	—	489
青 果	—	8,216	—	8,216	8,432	—	215
大 豆	—	560	—	560	689	—	128
計	711,224	2,097,448	1,766,735	1,041,937	1,135,586	372,672	93,648

ホ 保管事業

(単位：千円)

項 目		金 額
収 益	保 管 料	1,952
	荷 役 料	1,222
	検 査 手 数 料	4,987
	保 管 雑 収 入	108
	計	8,272
費 用	保 管 労 務 費	202
	保 管 雑 費	5,921
	計	6,123
	差 引	2,148

ト 宅地等供給事業

(単位：千円)

項 目		金 額
収 益	供 給 手 数 料	22,195
	供 給 雑 収 入	44,095
	計	66,290
費 用	供 給 雑 費	38,156
	計	38,156
	差 引	28,134

ヘ 利用事業

(単位：千円)

項 目		金 額
収 益	乾 燥 施 設	79,065
	葬 祭 事 業	313,687
	育 苗 事 業	55,514
	倉 庫 利 用	1,920
	採 種 事 業	26,592
	味 噌 利 用 事 業	670
	機 械 利 用 事 業	1,280
	計	478,731
費 用	乾 燥 施 設	45,211
	葬 祭 事 業	270,213
	育 苗 事 業	23,785
	倉 庫 利 用	300
	採 種 事 業	18,156
	味 噌 利 用 事 業	1,019
	機 械 利 用 事 業	554
	計	359,241
	差 引	119,490

(注) 利用事業の収益・費用は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

チ その他事業

(単位：千円)

項 目		金 額
収 益	直 売 事 業	162,720
	農 用 地 利 用 事 業 収 入	1,539
	計	164,260
費 用	直 売 事 業	99,015
	農 用 地 利 用 事 業 費 用	729
	計	99,744
	差 引	64,515

リ 指導事業

(単位：千円)

項 目		金 額
収 入	実 費 収 入	5,127
	計	5,127
支 出	営 農 改 善 費	10,537
	生 活 改 善 費	700
	教 育 広 報 費	6,182
	農 政 活 動 費	4,110
	計	21,530
	差 引	▲ 16,403

【参考】 直売事業（直売所・インショップ等）

（単位：千円）

項 目	金 額
取 扱 高	
生産者からの受託販売高（※1）	191,657
その他商品の受託売上高	45,289
その他商品の買取売上高	149,505
計	386,452
収 益	
生産者からの受託手数料（※1）	26,883
その他商品の受託手数料（※2）	8,640
その他商品の買取売上高（※2）	149,505
そ の 他（※2）	4,574
計	189,604

項 目	金 額
費用	
その他商品の買取仕入高（※2）	94,384
そ の 他（※2）	4,630
計	99,015
差 引	90,589

（注）※1の項目は「ニ 販売事業」にも記載しております。
※2の項目は「チ その他事業」にも記載しております。

剰余金処分案 第23年度

1. 当期末処分剰余金	221,502,291円
2. 剰余金処分類	123,375,982円
(1) 任意積立金	123,375,982円
税効果調整積立金	123,375,982円
3. 次期繰越剰余金	98,126,309円

（注1）出資配当は、当期損失を計上しているため配当いたしません。

（注2）任意積立金における目的積立金の種類、積立目的、積立目標額、取り崩し基準は次のとおりです。

（単位：千円）

種 類	目的及び取り崩し基準	積立目標金額	当期末残高
税効果調整積立金	繰延税金資産（法人税等の前払部分）の剰余金処分を留保するために積立を行う。取り崩しは法人税等の繰延税金資産が回収された金額を取り崩す。		67,383
施設維持管理強化積立金	施設・設備の取得、既存建物施設・設備改修整備及び災害復旧のため、施設・設備の取得及び既存施設・設備改修整備等で多額の支出を理事会の決議により取り崩す。	200,000	200,000
営農販売事業強化積立金	営農販売に対し、経営の健全性、安定的な財務基盤の確立のため、大幅な費用の発生または収益が減少した場合に備え、積立を行う。その費用発生範囲内で理事会の決議により取り崩す。	50,000	50,000
減損リスク対策積立金	固定資産減損会計並びに固定資産処分（取壊費用含）、外部出資及び有価証券の減損リスクに対し、経営の健全性、安定的な財務基盤の確立のため、その費用・損失の範囲内で理事会の決議により取り崩す。	300,000	—
信用事業基盤強化積立金	信用事業の機械化、情報サービスの充実及び金融自由化の諸対策のための支出に対応して、相当額を理事会の決議により取り崩す。		15,000
経営安定化積立金	健全な経営基盤強化には、子会社を含めた経営上の様々リスクに備える必要があり、組合の財務基盤の安定及び自己資本の充実を図るために積立を行う。取り崩しは各事業年度において過年度に比べて大幅な費用の発生または収益が減少した場合、理事会の決議により必要と認められた額を取り崩す。	300,000	100,000

令和8年度事業計画

事業取扱高計画

(単位：千円)

		令和7年度実績	令和8年度計画	
信用	貯金	74,411,816	75,435,000	
	預出金	49,455,469	50,197,000	
	貸出金	19,228,272	19,739,000	
共有	有価証券	3,432,639	4,332,000	
	長期共済	186,612,506	182,489,770	
共済	短期共済	428,562	446,449	
	新保約掛金	899,123	785,362	
購買	生産資材	899,123	785,362	
	生活物資	221,065	226,915	
購買	給取	1,120,189	1,012,277	
	高			
販売	米穀	1,332,552	2,359,569	
	青果	414,589	449,626	
	畜産	99,723	101,000	
	花卉	-	-	
	直売所・インショップ	191,657	178,985	
	大豆	8,267	9,000	
	芝	171,102	166,400	
	計	2,217,892	3,257,730	
	保	管	8,272	8,128
		乾燥施設	79,065	85,646
利用	葬祭	313,687	409,807	
	育苗	55,514	64,377	
	倉庫利用	1,920	1,980	
	採種	26,592	25,815	
	味噌利用	670	1,400	
	機械利用	1,280	1,266	
宅	地等供給	66,290	48,700	
	直売	162,720	139,599	
その他	農用地利用	1,539	1,475	
	計	164,260	141,074	

総合財務計画

(単位：千円)

		令和7年度実績	令和8年度計画
		金額	金額
信用事業資産	余裕金	53,324,689	54,969,689
	貸出金	19,228,272	19,739,000
	その他信用事業資産	319,945	7,878
小計		72,872,908	74,716,567
共済事業資産		8,017	5,300
経済事業資産		2,107,473	1,340,454
雑資産		196,999	122,802
固定資産		1,944,051	1,888,451
外部出資		2,172,348	2,172,348
繰延税金資産		272,722	272,722
資産合計		79,574,521	80,518,646

負債・純資産の部

(単位：千円)

		令和7年度実績	令和8年度計画
		金額	金額
信用事業負債	貯借金	74,411,816	75,435,000
	借入金	550	-
	その他信用事業負債	488,451	239,570
小計		74,900,817	75,674,570
共済事業負債		248,534	241,500
経済事業負債		184,785	257,035
雑負債		182,948	179,354
諸引当金		223,826	227,975
再評価繰延税金負債		182,861	182,861
負債合計		75,923,774	76,763,295
純資産		3,650,747	3,755,350
負債・純資産合計		79,574,521	80,518,646

総合損益計画

(単位：千円)

項目		令和7年度実績			令和8年度計画		
		収益	費用	利益	収益	費用	利益
事業総損益	信用	710,489	838,605	▲128,115	793,594	347,004	446,590
	共済	343,264	29,954	313,309	352,830	30,610	322,220
	購買	947,890	841,012	106,877	850,641	748,050	102,591
	販売	1,213,255	1,124,522	88,733	2,433,153	2,317,450	115,703
	保	8,272	6,123	2,148	8,128	5,015	3,113
	利	223,554	104,063	119,490	257,235	121,861	135,374
	乾燥施設	79,065	45,211	33,853	85,646	53,460	32,186
	葬祭	59,131	15,656	43,474	77,322	15,741	61,581
	育苗	55,514	23,785	31,729	64,377	30,107	34,270
	倉庫利用	1,920	300	1,620	1,980	350	1,630
	採種	26,592	18,156	8,436	25,815	20,793	5,022
	味噌利用	670	1,019	▲349	1,400	1,300	100
	機械利用	1,280	554	726	1,266	681	585
	宅地等供給	66,290	38,156	28,134	48,700	20,200	28,500
その他事業	164,260	99,744	64,516	141,074	81,665	59,409	
直売	162,720	99,015	63,705	139,599	80,885	58,714	
農用地利用	1,539	729	810	1,475	780	695	
指導事業	5,127	21,530	▲16,403	10,739	19,131	▲8,392	
小計	3,682,404	3,103,715	578,689	4,896,094	3,690,986	1,205,108	
事業管理費	人件費		782,563			829,109	
	業務負担金		101,706			103,723	
	諸税負担金		27,010			26,510	
	施設管理費		154,332			158,240	
その他事業管理費		2,468			1,200		
計		1,068,081			1,118,782		
事業利益				▲489,392			86,326
事業外収益		71,163			46,487		
事業外費用			4,876			5,965	
経常利益				▲423,105			126,847
特別利益		6					
特別損失			644			4,900	
税引前当期剰余金				▲423,743			121,947
法人税等調整額			8,051			2,344	
当期剰余金			▲123,459			15,000	
				▲308,335			104,603

購買品取扱計画

(単位：千円)

種類	年度別	令和8年度計画	
		金額	
生産資材	肥料	233,900	
	飼料	1,200	
	農業機械	295,000	
	農薬	149,000	
	自動車	1,000	
	保温資材	30,252	
	包装資材	28,190	
	種苗・素畜	46,500	
	その他	320	
	計	785,362	
生活物資	生鮮食品	6,000	
	一般食品	25,500	
	耐久消費材	5,233	
	衣料品	2,255	
	日用雑貨品	187,677	
	その他	250	
	計	226,915	
合計	1,012,277		

信用事業取扱計画

(単位：千円)

科目	年度別	令和8年度計画	
		金額	
貯金	当座性	37,004	
	定期性	38,260	
	定期積金	171	
	計	75,435	
借入金		-	
貸出金	証書貸付金	19,680	
	当座貸越	59	
	計	19,739	
預金	系統	50,192	
	系統外	5	
	計	50,197	
有価証券		4,332	

共済事業計画

1. 長期共済

(単位：千円)

種類	令和8年度計画				
	新契約保有契約高		期末保有契約高		
	満期・死亡給付金額	治療共済金・入院金額等	満期・死亡給付金額	治療共済金・入院金額等	
生命総合共済	終身共済	671,580	974,800	25,059,840	51,532,770
	定期生命共済	-	283,000	-	1,587,210
	養老生命	769,410	237,750	4,161,140	12,918,890
	うちこども共済	115,410	115,410	2,276,840	4,288,700
	医療共済	4,300	35,510	1,318,960	391,850
	がん共済	-	13,210	347,250	28,510
	定期医療共済	-	-	149,990	373
	介護共済	127,330	98,630	1,681,980	1,236,530
	認知症共済	1,560	-	32,560	-
	生活障害共済	134,780	-	526,740	-
	特定重度疾病共済	5,200	-	303,940	-
	年金共済	19,780	-	1,577,150	-
建物更生共済	498,090	6,175,810	8,460,740	114,822,520	
合計	2,232,030	7,818,710	43,470,300	182,489,770	

2. 短期共済

(単位：件・千円)

種類	令和8年度計画	
	件数	共済掛金
火災共済	683	8,965
自動車共済	8,607	415,863
傷害共済	5,509	3,715
定額定期生命共済	5	135
賠償責任共済	159	1,745
自賠責共済	961	16,026
合計	15,924	446,449

指導事業計画

(単位：千円)

科目		年度別	令和8年度計画
		金額	
収入	実 費 収 入		10,739
	計		10,739
支出	営 農 改 善 費		11,342
	生 活 改 善 費		735
	教 育 広 報 費		8,361
	農 政 活 動 費		1,050
計			21,488
差 引			▲ 10,749

保管事業計画

(単位：千円)

科目		年度別	令和8年度計画
		金額	
	保 管 料 ・ 荷 役 料		3,100
	検 査 手 数 料		4,988
	保 管 雑 収 入		40
保 管 事 業 収 益			8,128
保 管 事 業 費 用			5,015
保 管 事 業 利 益			3,113

販売取扱計画

(単位：千円)

種類		年度別	令和8年度計画
		金額	
買取 販売	米		2,233,720
	麦 ・ 大 豆		1,500
	青 果		6,850
	計		2,242,070
受託 販売	米	米	8,600
		麦	9,135
	小 計	17,735	
	採 種 (米・麦)	99,764	
	畜 産 物	101,000	
	青 果	ネ ギ	324,790
		ハ ー ブ 類	32,800
		梨	12,300
		キ ャ ベ ッ	800
		ト マ ト	641
		キ ュ ウ リ	1,050
		栗	2,000
		大 根	2,100
		そ ら 豆	850
		サンフレつくば	20,240
	他	どきどき牛久	19,200
		東武ストアー	925
		加 工 ト マ ト	7,020
		加 工 生 姜	1,200
	そ の 他	16,860	
小 計	442,776		
そ の 他	大 豆	9,000	
	直売所・インショップ	178,985	
	芝	166,400	
小 計	354,385		
計	1,015,660		
合 計	3,257,730		

資産管理事業計画

(単位：千円)

科目		年度別	令和8年度計画
		金額	
	宅 地 等 供 給 手 数 料		26,300
	宅 地 等 供 給 雑 収 入		22,400
宅 地 等 供 給 収 益			48,700
	宅 地 等 供 給 雑 費		20,200
	宅 地 等 供 給 費 用		20,200
宅 地 等 供 給 利 益			28,500
宅 地 等 供 給 建 設 高			178,000
宅 地 等 供 給 賃 貸 料			468,000

利用事業取扱計画

(単位：千円)

科目		年度別	令和8年度計画
		金額	
乾 燥 施 設 事 業			85,646
葬 祭 事 業			409,807
育 苗 事 業			64,377
倉 庫 利 用 事 業			1,980
採 種 事 業			25,815
味 噌 利 用 事 業			1,400
機 械 利 用 事 業			1,266
合 計			590,291

その他事業取扱計画

(単位：千円)

科目		年度別	令和7年度計画
		金額	
直 売 事 業			139,599
農 用 地 利 用 事 業			1,475
合 計			141,074

組合長就任のご挨拶



代表理事組合長
関 喜幸

組合員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より農協事業への、格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

令和8年4月18日に開催されました通常総代会において、役員候補者全員が信任をいただきました。同日理事会において、引き続き代表理事組合長を務めることとなりました。再び重責を担うにあたり、身の引き締まる思いでございます。

近年、生産資材の高騰、担い手不足の深刻化など、農業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。地域農業の持続性が問われる中、組合として果たすべき役割は一層重要になっていると痛感しております。こうした情勢のもと、これまでの取り組みをさらに発展させ、営農支援体制の強化、経営の安定化、地域との連携深化など、課題解決に向けて役職員一同とともに全力で取り組んでまいります。組合員の皆様の営農と生活を守り、地域農業の未来を切り拓くため、引き続き誠心誠意努めていく所存です。

組合員の皆様には、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

専務就任のご挨拶



代表理事専務
小神野 勉

組合員の皆様方には、常日頃より農協事業への深いご理解とご協力を賜り心より厚く感謝申し上げます。令和8年度通常総代会において、理事の信任を受け、同日の第1回理事会において代表理事専務に選任され就任いたしました。前期において常務理事を務めさせていただきましたが、改めて責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

さて、昨今の農業・農協を取り巻く環境は、令和の米騒動からのコメに関する問題や、農産物の価格は低迷し、農業資材の高騰があり大変厳しい状況にあり、最近のホルムズ海峡情勢により石油関連製品の供給懸念・価格高騰によりさらに厳しさを増しております。その他信用共済事業等の事業においても、経済情勢の混迷や競争の激化により難しい状況にあります。

このような情勢ではありますが、今後も自己改革を実践し、地域に根ざした組織であり続けるよう健全な経営を行い、組合員の皆様方の負託に応えられるよう精一杯努力してまいりますので、より一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます就任の挨拶とさせていただきます。

■ ■ ■ 新任役員のご紹介 ■ ■ ■

理事



代表理事組合長
関 喜幸



代表理事専務
小神野 勉



理事統括部長
国府田 正幸
(信用事業専任担当)



理事(桜)
細田 武



理事(桜)
柴原 利継



理事(桜)
塚本 淳子



理事(荃崎)
岡野 博之



理事(荃崎)
虻原 涉



理事(桜・荃崎)
福田 道義



理事(筑波)
栗原 茂



理事(筑波)
櫻井 龍一



理事(筑波)
大山 英男



理事(筑波)
星野 成之



理事(筑波)
大里 一彦



理事(筑波)
永田 稔



理事(筑波)
櫻井 かをる



理事(大穂)
木本 隆二



理事(大穂)
根本 武



理事(豊里)
和田 秀志



理事(豊里)
坪井 武弘



理事(豊里)
對崎 徳男



理事(豊里)
沖山 訓彦



理事(大穂・豊里)
大塚 静子



理事(組織)
小竹 美恵子



理事(組織)
染谷 ふみ子

監事



常勤監事(員外監事)
大和田 岳二



監事(員外監事)
坂本 健一



監事(桜・荃崎)
板倉 亨一



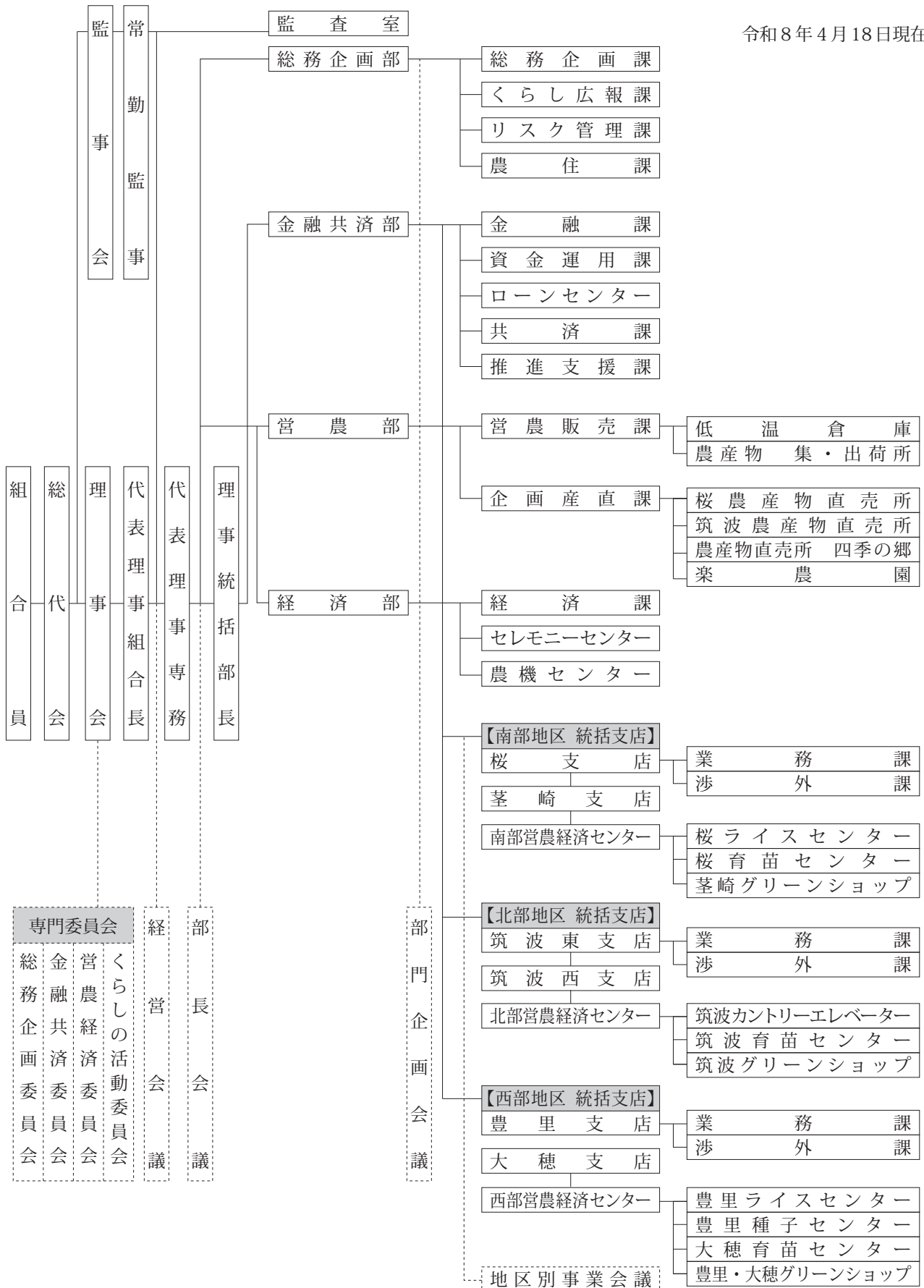
監事(筑波)
岡野 栄



監事(大穂・豊里)
林 栄

令和8年度組合の機構

令和8年4月18日現在



新一年生へ黄色い帽子寄贈



3月16日、市内の新入学児童に通学用の黄色い帽子約1,200個を寄贈しました。JA共済くらしの活動の一環として毎年続けている取り組みで、地域の子どもたちが安心して学校生活を送れるよう支援することを目的としており、帽子は市教育委員会を通じて各小学校へと届けられました。

黄色い帽子は、子どもの姿を遠くからでも目立たせ、運転者に素早く気づかせる役割を担っており、登下校中の事故を防ぎ、地域全体で子どもを守るための大切な安全サインでもあります。



筑波大女子サッカー部とパートナーシップ契約



3月31日、筑波大学女子サッカー部と令和8年度のパートナーシップ合意書を締結しました。地域農業と若者のスポーツ活動を結びつけるこの取り組みは4年目を迎え、今年度もつくば市で生産された米600キロを無償で提供します。

選手たちの健康的な食生活を支えるだけでなく、地域の農業の魅力を身近に感じてもらう機会にもなっています。筑波大学女子サッカー部は、SNSでの情報発信や、JA主催の年末感謝祭でのPR活動などを通じて、地域農業の魅力を広く発信くださっています。



全国農業協同組合中央会会長賞を受賞



3月26日、茨城県土浦合同庁舎で開催された令和7年度「飼料用米多収日本一コンテスト」表彰状授与式において、JAつくば市管内の(株)アグリ日辻が全国農業協同組合中央会会長賞を受賞されました。(株)アグリ日辻は、2月に開催された同コンテストの茨城県表彰で茨城県農業再生協議会長賞を受賞し、それに続く全国での表彰となりました。

「飼料用米多収日本一コンテスト」は、生産技術の面で先進的かつ他の模範となる飼料用米生産者を表彰し、その成果を広く紹介することを目的として、平成28年度から毎年開催されてきました。本年度で第10回目を迎え、節目となる今回をもって本表彰式は最後となります。

新入職員が入組しました



4月1日、JAつくば市本店で令和8年度新入職員辞令交付式が行われ、今年度は6名の職員が新たに加わり、これからはまる社会人生活への期待と決意が入り混じった、初々しくも引き締まった表情が並びました。

式では、関代表理事組合長が「JAの仕事は地域の営農や暮らしを支える大切な役割があります。皆さんには、現場で多くを吸収しながら、自分らしい力を発揮してほしい」と語りかけ、新入職員への門出を励ましました。

新入 職員

紹介



総務企画課

伊藤 結



企画産直課

照山 采音



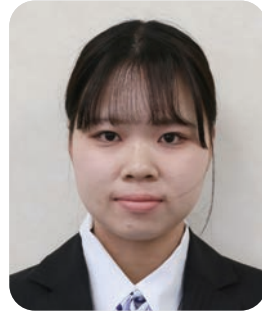
桜支店

倉持 勇樹



筑波東支店

清原 優子



豊里支店

内藤 美咲



南部営農経済センター

新屋 航大

今年度は6人が新入職員として入組しました。どうぞよろしくお願いいたします。

渉外担当者紹介

マネーアドバイザーMA

私たちマネーアドバイザーは、皆様の資金づくりのパートナーとして、貯金・融資・年金などのご相談に幅広くお応えいたします。何か少しでも疑問に思ったことや相談などありましたら、いつでも私たちにお声がけください。



桜支店

海宝 理栄子



桜支店

柳下 洋治



筑波東支店

坂本 あゆみ



筑波東支店

村野 順子



豊里支店

井坂 銀杜



豊里支店

飯塚 文司子

渉外担当者紹介

ライフ アドバイザー LA

JA 共済は「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて、皆様の毎日の生活を支えています。保障のことでご不明・ご心配な点がありましたら、どうぞお近くの支店までお気軽にお電話ください。私たちライフ・アドバイザーが皆様の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」をお届けいたします。



桜支店

やまだ しょういちろう
山田 翔一郎



桜支店

よしはら りょう
吉原 涼



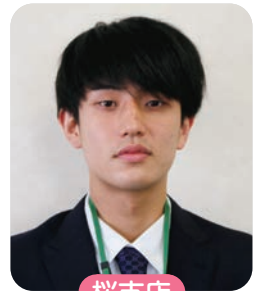
桜支店

なかざわ き
中澤 みゆ希



桜支店

ますやま くみ
増山 久美



桜支店

さくらい しょう
櫻井 翔



筑波東支店

わかやま なおや
若山 直也



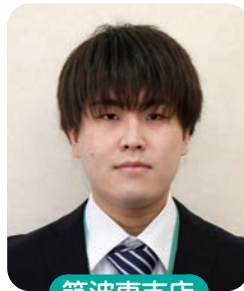
筑波東支店

よしはら まきこ
吉原 真規子



筑波東支店

あかぎ なるみ
赤城 成美



筑波東支店

まつもと なおや
松本 直也



豊里支店

おかだ ゆうじ
岡田 祐司



豊里支店

くさま かずき
草間 和樹



豊里支店

かわそえ けい
川添 佳



豊里支店

ふるや たくみ
古谷 拓巳



豊里支店

えど たくみ
江戸 匠

営農相談員担当者紹介

Team for Agricultural Coordination

TAC

私たち営農相談員（TAC）は、組合員の皆様に必要な栽培技術や肥料、農薬の情報提供など、幅広い営農活動を支援させていただきます。営農や生活に関するご意見・ご要望も随時受け付けておりますので、皆様よろしくお願いたします。



南部営農経済センター

あいはら りょうた
會原 亮太



北部営農経済センター

さかより よしのり
酒寄 孝教



西部営農経済センター

くらもち けんいち
倉持 健一

ふれあい広場

原文のまま掲載させていただいております。

花ざくら
次に葉ざくら
美しき

飯村辰雄さん

春の夜に
桜舞い散る
月夜空

小田九子さん

あの世を
この世で
かえまみ
ひと安心

遠藤淳巳さん

春風に
りんりん道路
花ふぶき

江戸俊美さん

うぐいすや
春の歌声
ひびく朝

中澤高子さん

水田が
油田に変わる
胸騒ぎ

のら坊さん

五月晴れ
新入社員の姿には
不安と希望のあふる笑みが

K・Kさん

桜花舞う
グラウンドゴルフシニア達
笑みし 昼餉し
幸のひととき

倉持今子さん

孫祝い
年々かさむ
ばかりなり
我身 託すも
あてには成らぬ

慶野栄子さん

梅
桃
桜
にこにこ笑顔の三姉妹
受け持ったのは五十年前

大熊祐子さん

雨上がり
東の空に
虹の橋
北から南に
広がりに見ゆ

皆川きみ子さん

花まつり
稚児衣装着て
紙ふぶき
お練りに参加
平和を祈る

飯田博子さん

田植えあと
かわずの声の
大合唱

小野村たか子さん

今年もね
きれいに咲いた
さくらさん
来年もまた
心いやして

といちゃんさん

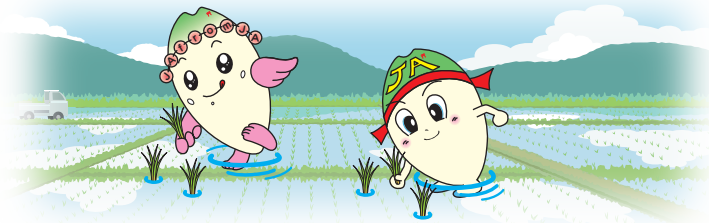
手持ち無沙汰

畑には寒くて行けないだと
もう何冊も本読んだからいいだと
テレビは見飽きただと
散歩はいいけど疲れるだと
ラジオ体操はもういいだと
やることないなんて
言ってるんじゃない

家の中を掃除しろ 床を拭け
せんたく物取り込んでたため
夕飯のおかず考えて
スーパードで買い物しろや
料理は自分で作るんだぞ
紅い極太毛糸手に入れて
指編みブランケットやってみろ
メス猫と遊んでんじやねえ
やることはたんとあるはずだ
たまにやあ
墓参りもいいんでないかい
黄泉の国が呼んでるぞ

いいだ しげる

春寒の
土手に色づく
たんぼぼか
大久保悦子さん
花風に
桜舞い上がり
散り初める
木本利男さん



第1回 監事会だより

令和8年4月18日開催

<協議事項>

- (1) 第1号議案 常勤監事の選任について
- (2) 第2号議案 監事の順位について
- (3) 第3号議案 特定監事の選出について
- (4) 第4号議案 令和8年度監事報酬額の配分について



第1回 理事会だより

令和8年4月18日開催

<協議事項>

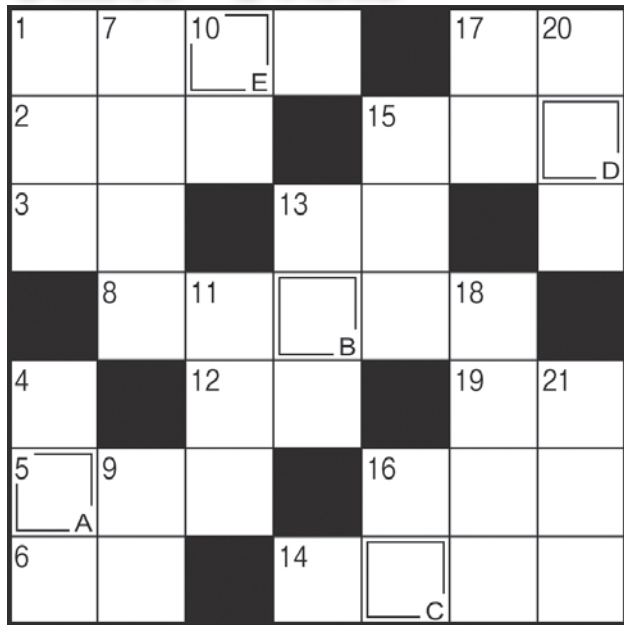
- 第1号議案 役付理事の選任及び担当業務の決定について
- 第2号議案 代表理事の選任及び理事の順位について
- 第3号議案 理事専門委員会の委員の決定について
- 第4号議案 理事報酬額の配分について
- 第5号議案 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書の承認について

<報告事項>

- (1) 3月末実績について
- (2) 不祥事再発防止策の進捗報告について
- (3) コンプライアンス・プログラム等の進捗報告について

アタマの体操 クロスワードパズル

出題 ● ニコリ



◎クイズの答え

A B C D E

〔締め切り日〕 令和 8 年 5 月 31 日消印有効

Q 二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

→ヨコのカギ

- 1 端午の節句に風呂の湯へ入れます
- 2 変わると寝つけない人もいます
- 3 岩の多い海岸のこと
- 5 現在の元号です
- 6 アルファベットの 14 番目
- 8 安、実、宝に共通の部首
- 12 漢字では羊歯などと書く植物
- 13 車のこと。○○ナビ
- 14 つくね、ハツ、砂肝といえば
- 15 キャッチャーともいいます
- 16 ゴルフクラブの種類のひとつ
- 17 童謡「ぶんぶんぶん」で飛ぶもの
- 19 ウサギのものは長め

↓タテのカギ

- 1 女性同士のきょうだい
- 4 トーシューズをはいて踊ります
- 7 風呂場でお湯をためるところ
- 9 太古から人間に飼われている動物
- 10 表の反対側
- 11 端午の節句に○○○餅を食べた
- 13 日本三大祭りのひとつ、○○○祭。東京で5月におこなわれます
- 15 ○○○ベース、アット○○○
- 16 釣り人がじっと見るもの
- 17 川を渡るためにかけます
- 18 そろそろ行かないと！ タイム○○○○だよ
- 20 S が小なら M は
- 21 5 月 4 日は○○○の日。国民の祝日です

※パズル正解者の中から抽選で粗品をプレゼント！
商品の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。

応募ハガキ記入方法

- ①パズルの答え
- ②住所・氏名・年齢
職業・電話番号
- ③作品・ご意見など

ふれあい広場に
掲載させていただく
場合があります。

〈裏〉

〒305-0027

つくば市東岡335
JAつくば市くらし広報課
from JA 係

〈表〉

クロスワード パズル 前号の答え

A B C D E 【ハナラブキ】



作品募集中!

- 短歌、俳句、川柳
 - お孫さんやペットの写真等
 - 絵手紙、イラスト
- …など何でもオッケーです♪

弊誌に対し、皆様からいただいた個人情報、掲載および作品確認を行う場合にのみ使用し、第三者に使用させることは一切ありません。また、ご応募頂いた作品や写真は返却希望者以外の方には返却致しませんので、ご了承をお願いします。作品や写真の返却を希望される方は、その旨ご記入ください。掲載者には抽選で粗品をお送りします。

〔締め切り日〕 令和 8 年 5 月 31 日消印有効

宛先 〒 305-0027 つくば市東岡 335 番地 JA つくば市 くらし広報課

E-mail : tsukubashi.info@ja-ibaraki.jp

こめっこエソヅェル



直売所情報



春キャベツ
を味わおう
やわらか食感が自慢

春の日差しをたっぷり浴びて育った春キャベツが、直売所に並び始めました。やわらかい葉とみずみずしい甘さが特徴で、生でも火を通して美味しく楽しめます。地元生産者さんが朝採りで届ける新鮮な味を、ぜひご家庭の食卓で。

草刈り 伐採

お任せください！

- 空き地、放棄地の草刈り
- 樹木の伐採
- その他
(防草シート等)
ご相談



お見積無料

お気軽にお問い合わせください

総務企画部 農住課 029-857-3125
担当 藤本

新コーナー

今月の農協さん

vol.1



さかよりよしのり
酒寄孝教 職員

所属 北部営農経済センター
担当業務 営農相談員 (TAC)

仕事の内容とやりがい

組合員の皆様に、必要な栽培技術や肥料・農薬に関する情報提供を行い、幅広い営農活動を支援しています。困りごとを解決できたときに、大きなやりがいを感じます。

今後の目標

まだまだ勉強中ではありますが、組合員・地域の皆様のさまざまなお困りごとに対応できるようになること、そして農家の所得向上に貢献できるようになることを目標としています。また、これまで農業に触れたことがない方や野菜づくりの経験がない方にも関心を持っていただき、「意外と楽しいかも」と感じてもらえるようなお話をしたり、プランターでの野菜づくりチャレンジをお手伝いできるようになればと思っています。



休日ローン相談会

ローンのご相談はJAへ



住宅ローン

住宅の新築・購入(中古住宅を含む)、リフォーム等



マイカーローン

車の購入、免許取得、車検、車庫建設等



教育ローン

入学金・授業料・教育に関する資金



多目的ローン

生活に必要な資金全般

※他金融機関からの借換も対応します。

開催
場所

ローンセンター

茨城県つくば市東岡335

TEL:029-857-3130

日程

6月14日(日) 10:00~17:00

7月12日(日) 10:00~17:00

※予約制となりますので、事前にご連絡をお願いします。
(ローンセンターは水曜日定休日となります)

水稲管理講習会のお知らせ

夏場の水稲栽培における病害虫対策やおすすめの肥料・農薬のご紹介など、この時期に役立つ情報をご説明します。予約・申し込みは不要です。ぜひご参加ください。

地区	月日	時間	集合場所
南部	7/15(水)	9時30分	桜支店2階会議室
北部	7/15(水)	13時30分	筑波東支店2階会議室
西部	7/16(木)	9時30分	豊里支店2階会議室

【問い合わせ先】

営農部 企画産直課	TEL 029-857-3114
南部営農経済センター	TEL 029-857-3115
北部営農経済センター	TEL 029-867-0345
西部営農経済センター	TEL 029-847-3122

年金無料相談会開催!

JAつくば市では、公的年金をこれから受給される方を対象に年金相談会を開催しております。年金についての質問・疑問に、年金の専門家(社会保険労務士)が無料でお答えいたします。

複雑で面倒な年金の請求手続について、JA年金担当がお手伝いいたします。当JAとお取引がこれからの方も歓迎いたします。

JA窓口までお問い合わせください。



開催日	開催場所	開催時間
6月 7日(日)	筑波東支店	9:00 ~ 15:00
7月 5日(日)	豊里支店	
7月11日(土)	荃崎支店	
8月 8日(土)	桜支店	
10月 3日(土)	筑波東支店	
10月 4日(日)	大穂支店	

※筑波西支店は筑波東支店との合同開催となります。

問い合わせ先

桜支店 TEL 029-857-3110

筑波西支店 TEL 029-869-0303

大穂支店 TEL 029-864-1151

荃崎支店 TEL 029-876-0052

筑波東支店 TEL 029-867-0612

豊里支店 TEL 029-847-3121

自動車購入・車検等の費用はもちろん、
免許取得やカー用品購入にも対応

Jマイカーローンキャンペーン

2026年7月31日(金)まで

キャンペーン金利
変動金利

年 **2.75%**

さらに

基準金利 年 5.05% (変動金利・保証料別)

下記条件組合せで最大 1.00% 引下げ

- | | |
|-------------------------------------|--------|
| ① 給与振込指定の新規契約、または既存契約 | ▲1.00% |
| ② 家族(非同居含む)による年金口座振込指定の新規契約、または既存契約 | ▲0.50% |
| ③ JAカード(クレジット)の新規契約、または既存契約 | ▲0.50% |
| ④ ネットバンク(IB)の新規契約、または既存契約 | ▲0.50% |
| ⑤ 当JA各種ローン・農業資金の既存契約者 | ▲0.50% |

さらに

引下条件適用で
変動金利(保証料別)

年 **1.75%**

子育て応援キャンペーン

18歳以下の子、または教育機関に
就学している親に限り▲0.10%

年 **1.65%**

商品詳細につきましては、最寄りの支店もしくはローンセンターまでお問い合わせください。

ローンセンター つくば市東岡 335 TEL: 029-857-3130

各種ローンの事前審査はインターネットから
QRコードからWebサイトを開き必須事項を入力してください。



※提供金利は市況により変動することもあります。

JAの自動車共済からのお知らせ

24時間365日安心対応

もし車の事故・故障トラブルがあった時には、
フリーダイヤル安心サービスへ。

事故等の場合には

【JA共済事故受付センター】ジ コ は ク ミ アイ

☎ 0120-258931

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には

【JA共済サポートセンター】レッカーロードサービスはク ミ アイ

☎ 0120-063931

- 電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。
- 携帯電話・PHSからご利用いただけます。
- サービスのご利用条件、提供範囲等、詳細については「ご契約のしおり・約款」をご参照ください。

連絡できるアプリから



Android QR



iOS QR



セレモニーセンター

事前相談承っております

TEL. 029-863-5000

E-mail: tsukubashi.ceremony@ja-ibaraki.jp

お客様に合わせた様々なプランをご用意しております。

- ・葬祭セットコースにはご葬儀の際、セレモニースタッフが司会進行とご会葬者への気配り等をさせていただきます。
- ・家族葬、自宅葬、寺葬のプランやその他花祭壇等ご要望に応じたご葬儀のプランもご用意いたします。
- ・セットコース料金の他、霊柩車、送迎バス、お写真、ドライアイス等、別途料金にて承ります。
- ・24時間、病院・施設ホーム等からのご遺体搬送をお手伝いいたします。

アフターサービスの一環として、各種法事ギフト品をはじめ、お位牌、仏壇、墓石の取扱い、ご相談を承っております。

つくばメモリアルホール小式場に加え、大式場(午前のみ)
においても花祭壇の対応が可能となりました。



ホームページはこちら



from JA
【FROM・ジェイエイ】

発行人 代表理事組合長 関 喜幸
発行所 つくば市農業協同組合 〒305-0027 つくば市東岡 335
印刷 株式会社デジタル印刷
編集 総務企画部 暮らし広報課
TEL: 029-857-3111 FAX: 029-857-3925
E-mail: tsukubashi.info@ja-ibaraki.jp URL: http://www.ja-tukuba.jp

